

週報

令和 6 年 5 月 31 日
2023~2024年度 No.33

2023-24年度 国際ロータリーのテーマ

Rotary



世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードンR.マッキナリー

プログラム

S A A 藤川 博士君

☆点 鐘

☆ロータリーソング斉唱

「それでこそロータリー」

☆四つのテスト唱和 職業奉仕委員会

☆誕生祝

☆食事懇談

☆会長の時間

☆幹事報告

☆委員会報告

①親睦委員会

・スマイルボックス報告

☆部内卓話

「新会員卓話」

森 正明君

☆点 鐘

現在会員					30名					前々回の欠席者(5/17)					4名	
本 日	出席	24名	欠席	2名	免除(a)欠席	2名	免除(b)欠席	2名	出席率	92.31%						
	前々回	出席	18名	MU	4名	免除(a)MU	2名	免除(b)MU	2名	修正出席率	84.62%					
月別出席率%	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6				
	本年度	77.26	83.66	87.66	84.78	89.40	90.22	92.55	95.45	88.38	88.46	89.64				
	前年度	82.97	81.16	84.53	81.69	91.84	91.44	90.16	93.48	96.87	83.80	85.93	89.39			

例会場 カンパーナホテル TEL(0959)72-8111
例 会 金曜日(12時30分~13時30分)
事 務 所 長崎県五島市末広町8-4
福江商工会議所内 TEL(0959)72-3108

会 長 平 村 和 弘
副 会 長 山 里 一 郎
幹 事 松 岡 孝 博
雑誌:会報委員長 寺 澤 信 義

誕 生 祝

清瀧 誠司君(昭和15年5月27日生)

本日はクラブの皆さんに誕生を祝って頂き、大変に喜んでおります。

5月27日に84歳になりました。お陰様で、まだ現役で毎日を過ごしております。例年に続き今年度もクラブの広報、記録委員長として少しだけでもお役に立てたという事は素晴らしい事と思っております、大変うれしく思います。

又、商工会議所での数多くの業務も何とかこなしており、先月は熊本市で長時間の講演、研修もしてまいりました。

来週は、月曜日より北九州での会議があり行って参ります。これからも少しでも皆様にお役に立てる事が出来たら幸いです。これからもお役に立つ事は喜んで致します。皆さん、今後も宜しくお付き合い下さい。

尚、誕生日には子供達から「ウナギのかば焼き」が届き、パートナーと二人でおいしく頂きました。



宮脇 秀至君(昭和38年5月25日生)

25日で61歳を迎えました。

23歳で航空会社に入って38年、私の半生は11回転勤・引越したサラリーマン人生です。

東京で入社し大阪・伊丹空港でスタートして、東京・ワシントンDC・福岡・成田・シカゴ・東京・名古屋(中部空港)・徳島・沖縄石垣・福江、11回です。

そのおかげで、日本各地の自然・文化・グルメを楽しむ会社人生を歩くことができ幸せです。日本だけでなく、アメリカ駐在ではワシントンDCで重要なお客様にホワイトハウス1Fフロアのガイドをしたり、シカゴではお付き合いでステーキをほぼ毎週食べるため、10kg近く太ったりしました。国内では、やはり福岡が良かったです。海と山の自然も都会から近く、食事もおいしい

ところですよ。

石垣島は、日本屈指のリゾート地です。私のマンションは日本人の民泊に使われているリゾートマンションなので、朝の出勤時にはツアーバスの迎えを待つビーチサン水着にTシャツの観光客とマンションロビーでは毎朝会う日々でした。ただ、転勤に付き添う家族には迷惑をかけたと思います。家族には感謝しています。

さて、五島福江に来て10ヶ月が経ちました。会社は東京に戻られませんかとの提案もありましたが、「親も元気なので、実家のある東京にこだわりません」と回答しました。五島は自然も素晴らしいですが、なんといっても魚がおいしいです。魚だけでなく野菜・肉・お米も秀逸だと思います。ただ、このことは全国的に知られていません。

また、公共交通機関が弱いという欠点、飛行機の就航率・座席数ならびに空港から先の2次交通など、観光インフラ整備です。FDAなどチャーター便としては需要があるものの、多くの個人旅行を継続的に受け入れる観光インフラには不足があると思います。一皮剥けるような手伝いが出来れば幸せです。

来月、心配なので高齢の両親を東京から五島に連れてきます。この1年で妻を含めて4人の住民票を入れますので、人口の社会増に貢献したいと思います。ご清聴ありがとうございました。



坂井 成光君(昭和39年5月5日生)



寺澤 信義君(昭和50年5月10日生)

本日は、皆様にお誕生日祝を頂きありがとうございます。

昨年はチャットGPTで文章作成しましたが、私も今回で5回目(5年目)となりました。49才となり、40代最後の年となりますので、定年された先輩からずっと聞かされていた仕事も家庭も多忙で充実していた言葉を胸に、時間を大切に過ごしていきたいと思っております。



会長の時間

会長 平村 和弘君

それでは会長の時間を始めさせていただきます。

五島市を含む九州北部は、例年6月初～中旬頃に梅雨入りしています。農業を営む方をはじめ、全ての人々にとって大切な水資源である雨ですがここ数年、「50年に1度の大雨」という言葉を毎年聞いているような気がします。そこで、豪雨災害について少し調べてみました。

気象庁がまとめた「災害をもたらした気象事例」の中から、1960年代以降の豪雨災害をピックアップしてみると、多くが7月に集中しています。停滞する梅雨前線に、台風などからの暖湿気流が流入するといったパターンが多く、2000年代に入ってから頻度が高まっているようです。

最近の豪雨を上げてみますと、【平成30年7月豪雨＝西日本豪雨】2018年6月28日～7月8日。

梅雨前線に向かって南から暖かく湿った空気が大量に流れ込んだのが主因で、台風7号も影響。6月28日から7月8日までの総降水量が四国地方で1,800ミリ、東海地方で1,200ミリを超えるなど、7月の月降水量平年値の2～4倍となる大雨となったところがありました。また、九州北部、四国、中国、近畿、東海、北海道地方の多くの観測地点で24、48、72時間降水量の値が観測史上第1位となるなど、広い範囲における長時間の記録的な大

雨となったそうです。各地で河川の氾濫、浸水害、土砂災害等が発生し、広島県、岡山県、愛媛県を中心に死者・行方不明者が多数となりました。死者224人、行方不明者8人。住家全壊6,758棟、半壊1万878棟等の大きな被害をもたらしました。

【平成29年7月九州北部豪雨】2017年6月30日～7月10日。

梅雨前線や台風の影響で西日本から東日本を中心に局地的に猛烈な雨が降り、福岡県、大分県を中心に大規模な土砂災害が発生。死者40人、行方不明2人。1,600棟を超える家屋の全半壊や床上浸水の被害が発生しました。

ここで、長崎大水害についてお話いたします。1時間雨量187mm。1982年(昭和57年)7月23日に長崎県の長与町で観測した雨量です。今も破られていない日本の観測史上1位の記録です。さらに、アメダスなど気象庁が観測した史上1位の記録・1時間雨量153を観測したのも、同じ日の長崎県の長浦岳です。299人の犠牲者を出し、建物の全壊は600棟近く、床上・床下浸水は3万7,000棟余りとなるなど大きな爪痕を残しました。長崎の都市インフラが破壊され、「都市型災害」の始まりとも言われたそうです。

自然の前では人の力はほぼ無力となってしまいます。災害に関しては「備え」が大変重要です。台風や豪雨については事前情報をよく確認し、時には避難することも大事なことだと思います。地震が少ない五島では、日頃の防災に関する意識は私を含め、あまり高くないかもしれません。しかし、雨の降り方は以前と違ってきているように感じます。次は、本当に経験したことのない大雨かもしれません。ご自身とご家族の為に、防災について考えていただければと思います。以上で会長の時間を終わります。

幹事報告

副幹事 西上裕一郎君

【当クラブ関係】

- ・本日例会終了後、例会場にて次年度2024～2025年度非公式クラブ協議会が開催されます。
- ・米山記念奨学金についてお願い
目標に対して24万円不足しています。皆様、少しでもご協力をお願いします。

【地区関係】

- ・長崎みなとRC、長崎出島RC、長崎北東RC

より、例会休会・変更のお知らせが届いています。

- 長崎東RCより、例会変更のお知らせが届いています。

【地域関係】

- 福江地区安全なわが街づくり推進会議より、6月巡視活動のご案内が届いています。

【その他】

- RI日本事務局より、財団NEWS2024年6月号が届いています。
- 博多座より公演のご案内が届いています。

- ◇有川 真史君 //
- ◇藤川 博士君 //
- ◇山里 一郎君 森正明君、本日の卓話宜しくお願いたします。
- ◇張本 民雄君 //
- ◇片山 雅文君 //
- ◇三村 剛孝君 //
- ◇才津 喜彦君 //
- ◇西上裕一郎君 //
- ◇市村 篤史君 //
- ◇野崎 薫君 //

合計 19,000円

通算合計 607,000円

委員会報告

出席報告

- ◆ 5月31日（欠席者メイクアップ）
中村 栄治君 山下 実君 松岡 孝博君
山口 裕之君
- ◆ 5月31日（免除(a)欠席者）
植松 郁雄君 中村 博義君
- ◆ 5月31日（免除(b)欠席者）
佐々野邦久君 吉田 泰之君
- ◆ 5月31日欠席者
小畑 和男君 橋本 武敏君

親睦委員会

スマイル報告

- ◇清瀧 誠司君 皆様、お誕生日祝ありがとうございます。ございました。
- ◇坂井 成光君 //
- ◇寺澤 信義君 //
- ◇宮脇 秀至君 //
- ◇森 正明君 本日の卓話を担当致します。宜しくお願い致します。
- ◇平村 和弘君 坂井成光君、寺澤信義君、宮脇秀至君、清瀧誠司君、お誕生日おめでとうございます。
- ◇戸田 博之君 //
- ◇柳田 靖夫君 //
- ◇神之浦文彦君 //
- ◇山下 克己君 //

部内卓話

「新会員卓話」

森 正明君



今回、福江ロータリークラブに入会させていただくことになりました森正明です。

3月に入会をさせていただきましたが、いまだご挨拶もまだの方もいらっしゃるかと思います。遅いご挨拶となり大変申し訳ございません。この場をお借りしてお詫び申し上げます。

恐縮ですが、3人の新入会員の挨拶の【トリ】を務めさせていただきます！人前で話すのが苦手です。拙い話ではございますが、最後までよろしくお願い致します。

私は1977年（昭和52年）8月19日、長崎県諫早市で生まれました。今年で47歳となります。

家族は妻、そして長男、長女、次女の5人家族です。

今春、25歳になる長男が福岡県警に勤めだし、現在は五島で4人暮らしをしております。

諫早は母の生まれ故郷です。もともと体が弱く病気がちだった母は、3番目の私の出産は「命が危険だと」五島のお医者さんに言われたそうです。どうしても出産を希望する母は、生まれ故郷諫早

市の設備の整った病院であきらめず無事、私を産んでくれました。念願の男の子で、大変喜んでくれたそうです。

五島での幼少期、母の愛情をたくさん受けて育ちました。おかげで、小学生時代の体育の成績はいつも5!!私は丈夫な体に成長する事ができました。そんな優しい母は、私が小学5年生の時に亡くなりました。母には病気の体で産んで育ててくれた事に感謝しかありません。

それからの父は、姉2人と私の世話、仕事に明け暮れ、大変苦勞していたと思います。私は父の苦勞を知ってか知らずか、小学校の卒業文集に「オレは五島1のペンキ屋になる!!」とどこかで聞いたことのあるようなフレーズですが…書き残した記憶があります。

中学生になる頃、義母、ママハハが登場します。子供ながらに「おやじ、まだ早くないか?」とは思いましたが…複雑な気持ちでした。

義母の考えは古く、子供たちは一緒に食卓を囲むのではなく、父の食事は居間、子供は炊事場で別々…。食事内容にも格差…ひもじい思いをしました。いつもお腹が空いてました。そして、いろいろな場面で悲しい思いをしながらの生活が続きました。

そんな生活の中、【早く自立をしたい!お金を稼げば自分で生活できる!】と、学校に内緒で新聞配達のアパート開始。なんとか小遣いを確保はできました。

バイトスタートは新聞配達。しかし、バレーボール部に入学して身長に伸び悩んでいた私は、牛乳配達へバイトチェンジ!小遣いだけでなく牛乳も確保!!中学校卒業の時には、15センチの身長アップに成功していました。

こんな中学校時代、部活とバイトでろくに勉強もせず、高校進学もあきらめてました。が、本当に中学校を卒業して、すぐペンキ屋になるのは嫌!!嫌すぎたので初めて必死に机に向かいました!本当に必死に。担任の先生に無理だと言われていましたが、なんとか勉強の成果も出て五島商業高校に進学できました。周りの人たちからは、奇跡が起きたと喜ばれたことを今でも、たまに思い出します。

高校へ進学を果たしましたが、家庭環境は相変わらず中学校時代と同様、いろんなバイトをしました。そして部活に汗を流し、勉強の成績は…悪かったです。

高校3年生となり進路を考える時期、当時付き合っていた彼女が福岡の専門学校に行く決めて

いたので、私も福岡で彼女と楽しみたい!と兼ねてからバイトでお世話になっていた、防水屋社長の弟さんが所長を務める北九州営業所に就職をお願いしました。しかし、その時は高校を卒業出来るか、出来ないかでした。

高校を卒業する為にはある程度、検定の合格が必要なのですがギリギリまで合格できておらず、結果なんとかおまけで合格させてもらう事ができました。

無事、高校を卒業。福岡で就職できました。当時の彼女とは早々に別れてしまい。親方のご自宅に間借りさせてもらいました。仕事に明け暮れました。一生懸命仕事をしましたが、見習いということもあって給料は低く、夢にまでみた都会生活はそこにはありませんでした。3年足らずで仕事をやめ、五島に帰ってきました。

まともに仕事もせず、今のもり塗装工業をちょこちょこ手伝って生活していました。そこで、久々に中学校からの同級生だった妻と出会いました。友達からお付き合いにすることになり、結婚までは早かったです。